

平成15年10月9日

第138期中間決算説明資料

自平成15年3月1日

至平成15年8月31日

株式会社 高島屋

目 次

	頁
．高島屋連結決算関係	
1．連結決算概要及び事業計画（中間期・当期）	1
2．連結子会社の状況（中間期・当期）	1
3．連結設備投資の実績及び計画（中間期・当期）	3
4．連結投融資の実績及び計画（中間期・当期）	3
5．連結減価償却費の実績及び予想（中間期・当期）	3
6．連結会社の従業員数（中間期・当期）	3
7．連結貸借対照表科目の主な増減理由	4
．高島屋単体決算関係	
8．決算概要及び事業計画（中間期・当期）	5
9．設備投資の実績及び計画（中間期・当期）	5
10．投融資の実績及び計画（中間期・当期）	6
11．減価償却費の実績及び予想（中間期・当期）	6
12．新規出店計画等	6
13．販売費及び一般管理費の実績及び予想（中間期・当期）	7
14．従業員数の実績及び予想（中間期・当期）	7
15．営業外損益の実績及び予想（中間期・当期）	7
16．特別損益の実績(中間期)	8
17．店別売上高等の実績及び予想（中間期・当期）	9
(1) 店別売上高	9
(2) 事業形態別売上高	9
(3) 現売・掛売比率	10
(4) 商品別売上高及び利益率	10
(5) 商品別ロス率（品耗率）	10
(6) 単位当たり売上高	11
18．月別の売上高の推移（前年同月増減率）	11
19．店別入店客数の前年増減率	11
20．保証債務等	12
21．貸借対照表科目の主な増減理由	13

・高島屋連結決算関係

1. 連結決算概要及び事業計画(中間期・当期)について

(単位・百万円、%)

期 別 摘 要	中間期実績(15.8)		当 期 予 想 (16.2)			
	金 額	前年同期 増減率	中 間 時 予 想 (15.10.9)		期 初 予 想 (15.4.10)	
			金 額	前年増減率	金 額	前年増減率
1.連結営業収益 [売上高]	575,016 [556,060]	0.9 [1.0]	1,109,000 [1,071,000]	6.4 [6.6]	1,079,000 [1,039,000]	8.9 [9.4]
2.連結営業利益	10,711	103.8	20,800	26.5	17,500	6.4
3.連結経常利益	11,877	142.0	22,400	30.3	17,500	1.8
4.連結中間(当期)純利益	16,800		5,700		8,800	123.6
5.連結総資産額	801,668	4.7	771,000	8.3	774,000	8.0
6.連結株主資本額	200,837	10.5	177,000	2.6	180,000	0.9
7.連結有利子負債総額 (ソーシャル・ペーパーを含む)	204,511	4.1	215,000	0.8	205,000	3.9
8.連結金融収支	744		2,000		2,700	
9.連結子会社数	26	4	26	4	27	3
10.持分法適用会社数	10	1	10	1	10	1
11.連 単 倍 率	0.69				1.76	0.11

2. 連結子会社の状況(中間期・当期)について

(単位・百万円、%)

上段は中間期実績(15.8) 下段は当期予想(16.2)

会 社 名	資本金	セグメント 区 分	事業の内容	所有割合 (直接+間接)	営業収益	営業利益	経常利益	当期利益
					営業収益	営業利益	経常利益	当期利益
(株)高島屋友の会	百万円 50	百貨店業	前払式特定取引 による取次業	100.0	2,455	552	3	1
					5,238	1,074	70	35
(株)ファッションラガ21	百万円 495	"	衣料品等 小売業	100.0	2,818	1	37	5
					5,696	21	52	35
(株)カノゼ・ ピーアンドシー	百万円 10	"	衣料品等 小売業	100.0	384	13	11	13
					785	29	27	25
(株)高島屋ストア	百万円 200	"	スーパーマーケット業	100.0	5,575	12	17	37
					5,575	12	17	37
(株)アル・ティ・ コーポレーション	百万円 370	"	飲 食 業	100.0	4,411	83	82	36
					9,011	183	182	50
(株)米子高島屋	百万円 50	"	百 貨 店 業	100.0	-	-	-	-
					4,970	79	77	42
タシマ・シガポール LTD.	千\$ 100,000	"	百 貨 店 業	100.0	10,949	30	24	24
					24,165	522	543	424
タシマ・インター プライズ・INC	千\$ 1,100	"	飲 食 業	100.0	197	9	9	10
					387	33	34	35
タシマ・ニューヨーク INC.	千\$ 6,000	"	小売業・ 卸売業	100.0	761	26	55	55
					1,773	94	27	27
高 島 屋 スペースエイイ(株)	百万円 1,321	建装事業	建 装 事 業	100.0	18,633	69	10	46
					38,176	66	40	371

上段は中間期実績(15.8) 下段は当期予想(16.2)

会社名	資本金	セグメント 区分	事業の内容	所有割合 (直接+間接)	営業収益	営業利益	経常利益	当期利益
					営業収益	営業利益	経常利益	当期利益
ユタカ 建設工業(株)	百万円 75	建装事業	建 装 事 業	99.7	439	93	93	76
					1,031	184	183	158
カシマ・カワホリ INC.	千\$ 10	"	建 装 事 業	100.0	3	35	45	46
					3	35	45	46
高栄不動産(株)	百万円 1,800	不動産業	不動産賃貸・ 販売業	100.0	627	321	301	96
					627	321	301	96
東 神 開 発 (株)	百万円 2,140	"	不動産賃貸業	100.0	8,942	1,608	1,547	1,774
					19,229	3,528	3,382	2,313
カシマ・フィス アニュー・CORP.	千\$ 3,100	"	不動産管理業	100.0	263	11	60	60
					530	2	102	102
カポライ プロパティズ INC.	千\$ 10,000	"	不動産管理業	100.0	55	23	23	13
					109	45	45	26
高 島 屋 クレジット(株)	百万円 100	金融・ リース業	クレジット カード発行業	100.0	5,507	405	415	261
					10,836	279	296	178
高栄リース(株)	百万円 10	"	リ ー ス 業	100.0	2,777	434	357	50
					5,416	724	580	54
カシマ インターナショナル・ファイナ ンス	千ユーロ 136	"	金 融 業	100.0	151	5	12	21
					274	14	41	60
高島屋 日発工業(株)	百万円 1,801	自動車内装品 製 造 業	自動車内装品 製造業	54.2	58,097	2,829	3,209	2,067
					58,097	2,829	3,209	2,067
(株)グッドリブ	百万円 250	その他 事業	衣料品等 卸売業	100.0	10,727	667	675	700
					22,918	467	487	1,760
(株)グルメール	百万円 50	"	輸入食品 卸売業	100.0	159	26	24	56
					159	26	24	56
(株)日本クラフト	百万円 150	"	工芸品等 卸売業	100.0	273	57	60	166
					273	57	60	166
(株)ロ - ザ	百万円 15	"	衣料品等 卸売業	100.0	279	36	41	41
					356	99	111	132
(株)タ ッ プ	百万円 92	"	縫製・加工業	100.0	3,983	38	41	21
					7,827	76	81	43
(株)イー・ティ・イー	百万円 80	"	広告宣伝業	100.0	11,935	5	10	44
					26,011	151	161	113
(株)イー・エル・ コーポレーション	百万円 45	"	運 送 業	100.0	10,055	63	68	13
					20,207	117	128	58
(株)セキリアート カンパニー	百万円 150	"	人材派遣業	100.0	3,470	116	119	55
					6,966	187	190	88
(株)ホテルシガ ル 高 島 屋	百万円 474	"	ホ テ ル 業	100.0	399	182	179	180
					933	252	248	250
高 島 屋 ビルメンテナンス(株)	百万円 30	"	建物維持・ 管理請負業	100.0	5,723	149	151	86
					11,552	178	181	105
高 島 屋 ビジネスサービス(株)	百万円 50	"	事務代行業	100.0	3,389	62	63	27
					6,691	13	13	3

3. 連結設備投資の実績及び計画（中間期・当期）について

- ・当中間期の設備投資額は85億円、当期の設備投資は196億円を計画しており、自己資金及び銀行借入で賄う予定であり、内訳は以下のとおりであります。

（単位・百万円）

内 訳	中間期実績 (15.8)	当期の計画(16.2)		備 考
		中間時計画 (15.10.9)	期初計画 (15.4.10)	
1. (株) 高 島 屋	2,700	7,700	7,700	
2. 東 神 開 発 (株)	3,584	7,000	6,300	
3. 高 栄 リ ー ス (株)	1,421	3,700	4,500	
4. そ の 他	959	1,500	500	
5. 連 結 消 去	89	300		
計	8,576	19,600	19,000	

（注）(株)高島屋には別途、立川店の土地・建物の購入予定がありますが、購入時期・金額は未定です。

4. 連結投融資の実績及び計画（中間期・当期）について

- ・当中間期の投融資額は5億円、当期の投融資計画は10億円であり、内訳は以下のとおりであります。

（単位・百万円）

内 訳	中間期実績 (15.8)	当期の計画(16.2)		備 考
		中間時計画 (15.10.9)	期初計画 (15.4.10)	
1. 関係会社貸付金	3,671	5,600	1,000	
2. 関係会社株式購入	127	600	1,400	
3. 投資有価証券購入	185	200		
4. そ の 他	40	100		
5. 連 結 消 去	3,551	5,500	1,000	
計	475	1,000	1,400	

5. 連結減価償却費の実績及び予想（中間期・当期）について

（単位・百万円）

内 訳	中間期実績(15.8)		当期予想(16.2)		
	金 額	前年増減率	中間時予想 (15.10.9)	前年増減率	期初予想 (15.4.10)
製造原価に算入した減価償却費	1,223	7.4	1,300	51.3	90
販売費に計上した減価償却費	8,154	1.8	16,200	1.2	16,710
計	9,378	0.5	17,500	8.2	16,800

6. 連結会社の従業員数（中間期・当期）について

（単位・人）

摘 要	中間期実績(15.8)	当期予想(16.2)	増 減
高 島 屋	8,556	8,270	286
連 結 子 会 社	3,861	3,876	15
計	12,417	12,146	271

7. 連結貸借対照表科目の主な増減理由について

当中間期末残高と前期末残高と比較して、大きく増減している科目及び増減理由は以下のとおりであります。
(単位・百万円)

科 目	中 間 期 (15.8)	前 期 (15.2)	増 減
1. 退職給付引当金	71,918	112,790	40,872
2. 建物及び構築物	112,374	125,222	12,847
3. 少数株主持分	14	8,571	8,557

・増減理由について

- 1. 退職給付引当金 ----- 厚生年金代行部分の返上に伴う減
- 2. 建物及び構築物 ----- 高島屋日発工業株連結除外による減
- 3. 少数株主持分 ----- 高島屋日発工業株連結除外による減

有利子負債の内訳

科 目	中 間 期 (15.8)	前 期 (15.2)	増 減
1. 短期借入金	30,074	34,157	4,082
2. 一年内償還社債	11,300	700	10,600
3. コマーシャルペーパー		1,600	1,600
4. 社 債	30,000	40,600	10,600
5. 長期借入金	133,137	136,217	3,080
有利子負債計	204,511	213,274	8,762

8. 決算概要及び事業計画（中間期・当期）について

（単位・百万円、％）

期 別 摘 要	中間期実績(15.8)		当 期 予 想 (16.2)			
	金 額	前年同期 増減率	中 間 時 予 想 (15.10.9)		期 初 予 想 (15.4.10)	
			金 額	前年増減率	金 額	前年増減率
1. 営 業 収 益 [売 上 高]	458,470 [451,727]	2.9 [3.2]	929,800 [916,800]	3.5 [3.8]	945,400 [932,000]	1.9 [2.2]
2. 営 業 利 益	6,528	718.8	14,500	77.2	11,900	45.4
3. 経 常 利 益	6,426	230.9	14,300	50.2	11,000	15.5
4. 当 期 純 利 益	24,476	-	1,700	28.8	5,000	109.5
5. 売 上 総 利 益 率 (％) (商 品 利 益 率)	27.54	0.05	27.43	0.06	27.48	0.11
6. 総 資 産 額	678,982	3.5	637,000	2.9	634,000	3.3
7. 株 主 資 本 額	194,253	16.3	170,400	2.0	171,000	2.4
8. 株 主 資 本 比 率 (％)	28.6	3.1	26.8	1.3	27.0	1.5
9. 有 利 子 負 債 総 額	202,146	3.2	210,000	7.2	200,000	2.1
10. 借 入 金 依 存 率 (％)	29.8	0.1	33.0	3.1	31.5	1.6
11. 金 融 収 支	430	-	1,100	-	1,479	-

（注）1. 上記6から10の増減率は前期末比の増減率を記載しております。

2. 平成15年3月1日付の高栄不動産㈱との合併により、借入金90億円を引き継ぎました。

9. 設備投資の実績及び計画（中間期・当期）について

- ・ 当中間期の設備投資額は27億円、当期の設備投資計画は77億円であり、全額自己資金で賄う予定であります。
内訳は以下のとおりであります。

（単位・百万円）

内 訳	中間期実績 (15.8)	当 期 の 計 画 (16.2)		備 考
		中間時計画 (15.10.9)	期 初 計 画 (15.4.10)	
1. 大 阪 店 改 装 工 事	307	482	514	
2. 京 都 店 改 装 工 事	203	256	232	
3. 岡 山 店 改 装 工 事	373	390	370	
4. 東 京 店 改 装 工 事	132	1,044	1,317	
5. 横 浜 店 改 装 工 事	46	159	73	
6. 新 宿 店 改 装 工 事	126	143	86	
7. 玉 川 店 改 装 工 事	59	1,383	1,351	
8. 立 川 店 改 装 工 事	23	26	25	
9. 大 宮 店 改 装 工 事	320	329	278	
10. 柏 店 改 装 工 事	67	102	61	
11. そ の 他 改 装 工 事	1,039	3,386	3,393	
計	2,700	7,700	7,700	

10. 投融資の実績及び計画（中間期・当期）について

- ・ 当中間期の投融資額は 10 億円、当期の投融資計画は 31 億円であり、内訳は以下のとおりであります。
(単位・百万円)

内 訳	中間期実績 (15.8)	当期の計画 (16.2)		備 考
		中間時計画 (15.10.9)	期 初 計 画 (15.4.10)	
1. 関係会社貸付金	878	2,500	1,000	
2. 関係会社株式購入	50	500	1,400	
3. 投資有価証券購入	3	3		
4. そ の 他	40	97		
計	972	3,100	2,400	

(注) 関係会社貸付金はグループファイナンスの強化 (CMS) による資金集中化に伴うもの等であります。

11. 減価償却費の実績及び予想（中間期・当期）について

(単位・百万円、%)

科 目	中間期実績 (15.8)		当期予想 (16.2)		
	金 額	前年増減率	中間時予想 (15.10.9)	前年増減率	期 初 予 想 (15.4.10)
有形・無形 固定資産	4,740	9.1	9,330	5.7	9,718
計	4,740	9.1	9,330	5.7	9,718

12. 新規出店計画等について

(1) 小田急電鉄相模大野駅（神奈川県相模原市）市街地再開発事業への出店について

- ・ 平成 13 年 11 月 再開発準備組合と覚書を締結(「相模大野駅西側地区市街地再開発計画」の核テナント出店)
出店計画：当社店舗 賃借面積 61,400 m²、売場面積 35,000 m²
- ・ 平成 14 年 10 月 出店辞退を決定。市及び再開発準備組合に対し出店辞退、覚書解約に向けた協議申し入れ。
現在協議中。

(2) 統一企業グループとの提携事業について

- ・ 平成 13 年 2 月 21 日 合弁契約書に調印。
- ・ 平成 13 年 10 月 8 日 「統一高島屋百華股分有限公司」を設立。

合弁相手の変更 = 統一国際開発から統一超商に変更

〔契約内容〕 統一企業グループが建設する台北市信義地区の建物に 1 号店を出店予定。

資本金 = 10 億円 (約 35 億円) 出資比率 = 50%

開業時期 = 平成 16 年秋に開業を予定 予定展開面積 = 25,000 m²

13. 販売費及び一般管理費の実績及び予想（中間期・当期）について

（単位・百万円、％）

期 別 費 目	中間期実績(15.8)		当 期 予 想 (16.2)			備 考
	金 額	前年増減率	中 間 時 予 想 (15.10.9)		期 初 予 想 (15.4.10)	
			金 額	前年増減率	金 額	
1.人 件 費	45,325	3.7	90,770	5.1	96,177	
2.総 務 費	1,202	35.9	2,400	24.8	2,731	
3.宣 伝 費	16,497	18.2	33,800	11.9	35,953	
4.庶 務 費	39,909	2.3	79,600	0.7	79,586	
5.経 理 費	21,681	7.7	43,430	5.9	43,196	
計	124,616	6.6	250,000	5.1	257,645	

14. 従業員数の実績及び予想（中間期・当期）について

性 別	中 間 期 実 績 (15.8)			当 期 予 想 (16.2)
	期 末 員 数	平 均 年 齢	平 均 勤 続 年 数	期 末 員 数
男 性	4,736 人	46.5 才	25.4 年	4,550 人
女 性	3,820	36.7	16.1	3,720
計又は平均	8,556 人	42.1 才	21.3 年	8,270 人

（注）上記のほかに、出向者 1,631 人、当中間期平均の臨時従業員及びパートタイマー 5,972 人、アルバイト 1,136 人がおります。

15. 営業外損益の実績及び予想（中間期・当期）について

（単位・百万円、％）

期 別 費 目	中間期実績(15.8)		当 期 予 想 (16.2)			備 考
	金 額	前年増減率	中 間 時 予 想 (15.10.9)		期 初 予 想 (15.4.10)	
			金 額	前年増減率	金 額	
営 業 外 収 益	4,071	27.9	7,500	20.8	6,875	
受取利息・配当金	2,011	35.0	3,720	27.3	3,543	
雑 収 入	2,060	19.2	3,780	13.2	3,332	
営 業 外 費 用	4,173	7.2	7,700	5.3	7,775	
支 払 利 息	2,441	15.8	4,820	13.3	5,022	
雑 損 失	1,731	27.5	2,880	25.7	2,753	

（注）中間期実績について

1. 雑収入の主な内訳	・ 債務勘定整理益（商品券等）	1,612
	・ 固定資産等受贈益	245
2. 雑損失の主な内訳	・ 債務勘定整理益繰戻損（商品券等）	1,155
	・ 貸倒引当金繰入額	122

16. 特別損益の実績(中間期)について

(単位・百万円)

内 訳	中間期実績	発 生 理 由 等
特 別 利 益	48,305	
1.土地売却益	503	配達所他計 5物件
2.投資有価証券売却益	2,362	相鉄ローゼン他計 9銘柄
3.子会社株式売却益	11,076	高島屋日発工業10,615、高島屋ストア461
4.厚生年金基金代行返上益	34,362	
特 別 損 失	9,728	
1.土地売却損	789	配達所他計 13物件
2.固定資産除却損	582	除却損 407、原状回復費用 175
3.固定資産評価損	2,019	米子店の土地・建物
4.投資有価証券売却損及び評価損	6	売却損 4 評価損 2
5.早期退職制度に伴う割増金	2,145	
6.ポイント金券引当金繰入額	3,013	将来の金券発行費用となる金額の原価相当額
7.商品評価損	434	ブランド廃止商品等
8.貸倒引当金繰入額	737	関係会社

17. 店別売上高等の実績及び予想（中間期・当期）について

(1) 店別売上高

(単位・百万円、%)

期別 店別		中間期実績(15.8)			当期予想(16.2)			
		金額	前年増減率	売場面積	中間時予想 (15.10.9)			期初予想 (15.4.10)
					金額	前年増減率	構成比	金額
関西地区	大阪店	84,588	4.4	93,791	170,340	4.2	18.6	173,850
	京都店	53,022	2.0	68,231	108,250	2.3	11.8	108,040
	泉北店	12,347	3.2	21,349	24,820	3.0	2.7	25,060
	岡山店	12,742	4.3	19,493	26,420	3.4	2.9	26,900
	岐阜店	9,145	5.3	21,680	18,520	4.7	2.0	18,690
	米子店	4,664	10.6	17,069	4,664	56.6	0.5	5,040
関東地区	東京店	74,629	7.5	49,457	153,595	6.9	16.7	158,850
	横浜店	85,330	0.2	69,745	172,830	1.4	18.8	175,090
	新宿店	39,746	0.3	54,694	82,180	0.6	9.0	83,000
	玉川店	21,003	2.3	20,434	43,620	0.4	4.8	44,830
	立川店	15,259	0.5	28,221	31,140	1.4	3.4	31,670
	大宮店	10,014	4.0	17,300	20,460	1.9	2.2	21,380
	柏店	20,862	2.1	25,881	42,830	3.7	4.7	42,140
	高崎店	8,369	1.1	18,990	17,130	1.9	1.9	17,460
計		451,727	3.2	526,335	916,800	3.8	100.0	932,000

- (注) 1. 大阪店には堺店・和歌山店を、京都店には洛西店を、横浜店には港南台店を含めております。
 2. 法人事業本部及び通信販売事業本部の売上高は、それぞれ所在する地区の各店に含めております。
 3. 売場面積は、大規模小売店舗法に基づく店舗面積に兼業面積を加算したものであります。
 4. 平成15年9月1日に米子店を新設の株米子高島屋に会社分割いたしました。

(2) 事業形態別売上高

(単位・百万円、%)

期別 事業形態		中間期実績(15.8)			当期予想(16.2)			
		金額	前年増減率	構成比	中間時予想 (15.10.9)			期初予想 (15.4.10)
					金額	前年増減率	構成比	金額
百貨店事業本部		422,631	2.6	93.6	855,210	3.4	93.3	867,300
法人事業本部		17,133	5.7	3.8	34,630	5.0	3.8	35,700
通信販売事業本部		11,963	18.5	2.6	26,960	11.9	2.9	29,000
計		451,727	3.2	100.0	916,800	3.8	100.0	932,000

- (注) 平成15年9月1日の米子店の会社分割を考慮すると、当期予想の百貨店事業本部の前年増減率は2.8%、また全社の前年増減率は3.2%となります。

(3) 現売・掛売比率

(単位・百万円、%)

区 分	中間期実績 (15.8)		
	金額	前年増減率	構成比
現 売	209,940	4.8	46.5
掛 売	241,787	1.8	53.5
計	451,727	3.2	100.0

(4) 商品別売上高及び利益率

(単位・百万円、%)

区 分	中間期実績 (15.8)			
	金額	前年増減率	構成比	利益率
衣 料 品	166,424	4.1	36.8	33.32
身 回 品	74,960	1.4	16.6	26.83
雑 貨	57,064	3.3	12.6	27.13
家 庭 用 品	38,208	7.0	8.5	29.73
食 料 品	101,379	3.9	22.4	19.40
食 堂 ・ 喫 茶	8,050	1.2	1.8	17.49
サービスその他	5,639	4.0	1.3	16.27
計	451,727	3.2	100.0	27.54

(注) 好調品群及び不調品群について

(単位・%)

好 調 品 群	前年増減率	不 調 品 群	前年増減率
特 選 雑 貨	5.8	美 術	9.4
		ス ポ ー ツ 用 品	6.6
		紳 士 雑 貨	5.4

(5) 商品別ロス率(品耗率)

(単位・百万円、%)

区 分	中間期実績 (15.8)	
	金額(売価)	売上高比率
衣 料 品	327	0.20
身 回 品	112	0.15
雑 貨	37	0.07
家 庭 用 品	141	0.37
食 料 品	161	0.16
食 堂 ・ 喫 茶		
サービスその他	0	0.02
計	780	0.17

(6) 単位当たり売上高

期 別		中間期実績 (15.8)	当期予想 (16.2)
売上高		451,727 百万円	916,800 百万円
1m ² 当たり 売上高	売 場 面 積	526,668 m ²	518,717 m ²
	1 平方メートルあたり 売上高	857 千円	1,767 千円
	" 月平均売上高	142 千円	147 千円
1人 当たり 売上高	従 業 員 数	13,916 人	13,900 人
	1人あたり 売上高	32,461 千円	65,956 千円
	" 月平均売上高	5,410 千円	5,496 千円

(注) 1. 1平方メートルあたり売上高の売場面積は、大規模小売店舗法に基づく店舗面積に兼業面積を加算したもので、期中平均の売場面積で計算しております。

2. 1人あたり売上高の従業員数は、従業員に販売に従事する臨時従業員及びパートタイマーを含めた期中平均の員数で計算しております。

18. 月別の売上高の推移 (前年同月増減率)

(単位・%)

摘 要	15/3	15/4	15/5	15/6	15/7	15/8	15/上計
当 社	3.8	5.1	3.5	0.6	3.7	1.9	3.2
全国百貨店	3.7	5.0	3.2	2.1	2.3	1.9	3.1

19. 店別入店客数の前年増減率について

(単位・%)

摘 要	大阪店	京都店	泉北店	岡山店	岐阜店	米子店
総入店客数	3.2	1.1	0.1	2.6	4.3	9.0

摘 要	東京店	横浜店	新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏 店	高崎店
総入店客数	1.2	0.8	5.8	5.7	3.3	2.1	0.2	4.0

摘 要	総 計
総入店客数	2.1

20. 保証債務等について

(1) 保証債務等の内訳

(単位・百万円)

被保証者名	中間期(15.8)	前期(15.2)	増減	内 容
高栄リース(株)	12,550	12,685	135	
タカシマヤ・シンカホールTD.	66	1	65	
タカシマヤ・フィアスアヘニュー CORP	1,000	1,000	-	
その他3件	309	416	106	
従業員住宅ローン	3,190	3,465	275	中間期 508件
計	17,116	17,568	451	

(2) 保証債務等に類するものとして

関係会社の銀行借入に対する経営指導念書の内訳

(単位・百万円)

関係会社名	中間期(15.8)	前期(15.2)	増減	内 容
(株)コーポレーション・スィ・ニューオータニ	680	690	10	

関係会社の銀行借入等に対するキプ加契約の内訳

(単位・百万円)

関係会社名	中間期(15.8)	前期(15.2)	増減	内 容
タカシマヤ・インターナショナル・ファイン	1,100	4,280	3,180	

(3) 偶発債務等総合計((1)+(2))

(単位・百万円)

摘 要	中間期(15.8)	前期(15.2)	増減	内 容
偶発債務等総合計	18,896	22,538	3,641	

21. 貸借対照表科目の主な増減理由について

・前期末残高と比較して、大きく増減している科目及び増減理由は以下のとおりであります。

(単位・百万円)

科 目	中間期(15.8)	前期(15.2)	増 減
1. 売 掛 金	48,735	28,706	20,028
2. その他流動資産	16,177	12,003	4,173
3. 建 物	89,024	84,702	4,321
4. 土 地	123,621	109,618	14,002
5. 投資有価証券	66,968	62,208	4,759
6. 子会社株式	23,691	41,445	17,753
7. 繰延税金資産(固定)	18,639	33,454	14,815
8. 買 掛 金	79,375	72,421	6,953
9. 退職給付引当金	66,511	102,530	36,018

・増減理由について

1. 売 掛 金 ----- クレジット債権の流動化減による増
2. その他流動資産----- 株式代金の未収による増
3. 建 物----- 高栄不動産との合併による増
4. 土 地----- 高栄不動産との合併による増
5. 投資有価証券----- 時価評価による増
6. 子会社株式----- 高栄不動産との合併による株式消去他
7. 繰延税金資産(固定) ----- 厚生年金代行部分返上による減
8. 買 掛 金 ----- 季節要因による増
9. 退職給付引当金 ----- 厚生年金代行部分返上に伴う減

有利子負債の内訳

(単位・百万円)

科 目	中間期(15.8)	前期(15.2)	増 減
1. 短期借入金	39,521	37,428	2,093
2. 社債(1年以内償還)	10,000	-	10,000
3. 社 債	30,000	40,000	10,000
4. 長期借入金	122,625	118,522	4,102
有利子負債計	202,146	195,951	6,195

(注) 平成15年3月1日付の高栄不動産株との合併により、短期借入金28億円、長期借入金62億円を引き継ぎました。